

平成 21 年度研究報告書

研究代表者

島根難病研究所小児難病部門

所属 どれみクリニック小児科

氏名 羽根田 紀幸

1. 研究テーマ

モンゴル国へ渡航しての小児心疾患に対するカテーテル治療の実践・技術指導と疫学共同研究 ハートセーピングプロジェクト

2. 研究者氏名

羽根田紀幸¹、富田英²、堀口泰典³、岸田憲二⁴、野木俊二⁵、田村真通⁶、山本英一⁷
藤井園子⁸、田原昌博⁹、小西央郎¹⁰、片岡功一¹¹、松岡孝¹²、澤田まどか¹²、武野亨¹³
矢野宏¹⁴、増川昭子¹⁵、桜井裕美世¹⁶、伊藤愛子¹⁷、石田聖子¹⁸、大竹紫野¹⁸、宇佐美博幸¹⁹
丸野聡子¹⁹、伊藤康弘¹⁹、大関日馬富士²⁰、アルタントーヤ¹⁹、ビャンバスレン²¹
ナンツァツラル²¹、ボロルマ²¹、ウンドラル²¹、バヤルマ²¹、ゾーリグ²²、ガンバートル²³
アンガラグ²⁴、ソソルバラム²⁵、デルゲル²⁶、ボルドバートル²⁷

1 どれみクリニック小児科

2 昭和大学横浜市北部病院循環器センター

3 KKR立川病院小児科

4 医仁会武田総合病院小児科

5 茅ヶ崎徳洲会総合病院小児科

6 秋田赤十字病院小児科

7 愛媛大学医学部附属病院小児科

8 愛媛大学医学部附属病院麻酔科

9 あかね会土谷総合病院小児科

10 中国労災病院小児科

11 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児手術集中治療部

12 昭和大学横浜市北部病院こどもセンター

13 近畿大学奈良病院小児科

14 カワニシ岡山支店松江営業所

15 札幌徳洲会総合病院

16 横浜市夜間急病センター

17 医療法人雲水会ふじばし内科

18 北里大学病院

19 宇佐美写真事務所

20 日本相撲協会

21 モンゴル国立母子保健センター小児循環器科

22 モンゴル国立第3病院心臓血管外科

23 HSP モンゴリア

24 HSP モンゴリア事務局長

25 HSP モンゴリア(俳優)

26 HSP モンゴリア(モンゴル大学学生)

27 HSP モンゴリア(アジナイホール演奏者)

オトゴンザヤ²⁸、オユントーヤ²⁹、ハツツルガ³⁰、バドラル²³、オトゴンバートル²⁶、バツツウリ³¹、オドバヤル³²、バトエルデネ³³、チュルンチェチェグ²⁷、バツツアーナ³⁴、チャンツアルニヤム³⁵

3. 研究概要

(目的と方法)

2001年に開始し9年目(10回目)となる2009年は、開始から8回目まで中心的役割を果たしてきた日本留学後米国に在住しているモンゴル人医師エンヘサイハン女史から初めて完全独立し、初めて1班5~8人の4班を編成し班別に渡航致した。少人数ずつの複数回渡航はモンゴル側医療スタッフへの教育的効果をより高めるであった。しかし、いろいろな難題に直面した年でもあった。まずは新型インフルエンザの国際的流行で、第1検診班は当初予定した5月末からの渡航を自粛せざるを得なかった。6月末にはモンゴルで唯一の心臓血管用レントゲン装置が故障し、カテーテル治療の2つの班はいったん解散後、修理が終わった8月初旬からの再編成と日程調整となった。さらに、5月に米国メーカーの中国上海代理店から駐北京モンゴル大使館経由で購入した動脈管閉鎖専用器材は、箱だけがウランバートルに届き中身がないことが第1検診班の確認で判明致した。また、成人心疾患のカテーテル治療を行っているフランスチームと第1カテ班の日程がかさなり、1台のシネアンギオ装置を2チームが同時に使用することは不可能なので、直前になって我々の日程を3日間前倒した。これら複数の難問に対して、日本とモンゴル関係者の綿密な打合せ、日本側スタッフが上海に渡航して器材を再購入後モンゴル側スタッフに手渡ししてモンゴルに持ち込むなど、日本モンゴル両国の関係者の懸命な努力で乗り越えることができ、結果的には過去に勝るとも劣らない成果を上げることができた。

以下に今年の渡航日程、人員、成果の概略を述べる。

第1検診班 7. 29~8.5 小児循環器医師2名、臨床工学士1名、看護師1名、カメラマン1名(新型インフルエンザの国際的流行のため5月末からの予定を2ヶ月繰り下げ)

ゴビアルタイで66名検診、ウランバートルで33名検診、

モンゴル在庫医療器材の確認(ADO本体が届いていないことが判明)

血管造影装置修理状況の確認(8.3修理完了)

第2検診班 9.16~9.21 小児循環器医師2名、看護師4名

ドルノゴビで93名検診

第1カテーテル治療班 9.16~9.24 小児循環器医師5名、麻酔科医1名、事務局員2名(フランスの成人カテ治療チームと重なったため9.19からの予定を3日繰り上げ、第2検診班と同じ日に別便で出国)

²⁸ HSP モンゴリア(レストラン経営者)

²⁹ HSP モンゴリア(モンゴル航空職員)

³⁰ HSP モンゴリア(モンゴル国会議員、バヤゴルホテルオーナー)

³¹ HSP モンゴリア(モンゴル国会議員)

³² HSP モンゴリア(自動車運転士)

³³ HSP モンゴリア(モンゴル保健省職員)

³⁴ HSP モンゴリア(駐日モンゴル大使館公使夫人)

³⁵ モンゴル国立第3病院技師

心エコー診断およそ 100 名

動脈管開存コイル閉鎖 15 名

肺動脈弁狭窄バルーン形成 3 名

大動脈縮窄バルーン形成 1 名

動脈管開存診断カテーテル 1 名 (第 2 カテーテル班での治療を指示)

母子保健センターで講義 2 日間

第 2 カテーテル治療班 10.7 ~ 10.13 小児循環器医師 4 名、臨床工学士 1 名、看護師 1 名
(モンゴル国立第 3 病院の血管造影装置が故障、5 月に購入した ADO がケースだけで ADO
本体は空箱であることが判明、などのため 9 月末からの予定を 2 週繰り下げ)

心エコー診断およそ 20 名

動脈管開存 ADO 閉鎖 10 名

動脈管開存コイル閉鎖 2 名

大動脈縮窄バルーン形成 1 名

動脈管開存診断カテーテル 6 名 (3 名外科手術、1 名次回カテーテル治療、
2 名軽症につき経過観察を指示)

以上まとめると、地方都市 2 カ所で 159 名に対して検診、ウランバートルで 32 名治療にカテ
ーテル治療、2 日間講義が今年の活動の概略である。

4. 学会発表講演等

学会発表

- (1) 堀口泰典、羽根田紀幸、小西央郎、上田秀明、曾根田明子、檜垣高史、片岡功一、田村真通、岸田憲二、富田英. ウブルハンガイ県アルバイヘル市の心臓検診 モンゴル小児循環器診療の一環として. 第 112 回日本小児科学会. H21. 4. 18. 奈良市、奈良県文化会館
- (2) 堀口泰典、羽根田紀幸、小西央郎、上田秀明、曾根田明子、檜垣高史、片岡功一、田村真通、富田英、野木俊二. モンゴル国の乳児栄養事情 第 2 報 アルバイヘルでのアンケート調査. 第 112 回日本小児科学会. H21. 4. 19. 奈良市、奈良県文化会館
- (3) 堀口泰典、羽根田紀幸、小西央郎、上田秀明、曾根田明子、檜垣高史、片岡功一、田村真通、富田英、野木俊二. ウブルハンガイ県アルバイヘル市での心臓検診 モンゴル渡航小児循環器診療の一環として. 第 25 回立川病院臨床集談会. H21. 5. 14. 立川市、KKR 立川病院
- (4) 富田英、羽根田紀幸、高室基樹、畠山欣也、曾我恭司、松岡孝、澤田まどか、西岡貴弘、山邊陽子、上村茂. 6 ヶ月以内の動脈管開存に対するコイル閉鎖術. 第 45 回日本小児循環器学会. H21. 7. 16. 神戸市、神戸国際会議場
- (5) 堀口泰典、富田英、羽根田紀幸、野木俊二、檜垣高史、田村真通、上田秀明、片岡功一、岸田憲二、小西央郎. 動脈管開存が左室心筋に与える影響 第 3 報 治療による効果. 第 45 回日本小児循環器学会. H21. 7. 16. 神戸市、神戸国際会議場
- (6) 堀口泰典、羽根田紀幸、富田英、野木俊二、岸田憲二、檜垣高史、片岡功一、田村真通、山本英一、小西央郎、上田秀明、曾根田明子. モンゴル渡航小児循環器診療 9 年間

の診療実績 . 平成 21 年度共済組合病院学会. H21. 10. 22. 東京、京王プラザホテル
各種講習会・講演会等

- (1) 富田英、大関日馬富士. ハートセービングプロジェクト(HSP)の紹介. 昭和大学横浜市北部病院記者クラブにて会見. H21. 4. 9、横浜市、昭和大学横浜市北部病院
- (2) 羽根田紀幸. モンゴル渡航小児循環器診療(ハートセービングプロジェクト)について. 出雲ライオンズクラブ月例会にて講話. H21. 6. 4. 出雲市、出雲商工会館
- (3) 羽根田紀幸. 子どもの特性と急な病気の対処法、そしてモンゴル渡航小児循環器診療(ハートセービングプロジェクト). あすなる第2保育園職員保護者研修会. H21. 6. 27. 出雲市、あすなる第2保育園
- (4) 羽根田紀幸. 成人動脈管開存に対するカテーテル治療. 第285回出雲循環器研究会にてスモールレクチャー. H21. 6. 30. 出雲市、出雲医師会館
- (5) 田村真通、大関日馬富士. ハートセービングプロジェクト(HSP)の紹介. 秋田大学附属病院記者クラブにて会見. H21. 8. 13、秋田市、秋田大学 附属病院
- (6) 宇佐美博幸、富田英. ハートセービングプロジェクト(HSP)の紹介. H21. 9. 26. 第12回横浜市三ロータリークラブ(旭、瀬谷、鶴峰)合同例会にて卓話. H21. 9. 26、横浜市、JA 横浜本店
- (7) 羽根田紀幸. モンゴル渡航小児循環器診療 ハートセービングプロジェクト. 国際ソロプチミスト出雲例会にて卓話. H21. 10. 19. 出雲市、出雲商工会館
- (8) 羽根田紀幸. モンゴル渡航小児循環器診療ハートセービングプロジェクトと成人動脈管開存に対するカテーテル治療. H21. 11. 12. 山口大学循環器内科カンファレンス. 宇部市、山口大学医学部第1研究室
- (9) 宇佐美博幸. モンゴル渡航小児循環器診療ハートセービングプロジェクト(HSP). 西武学園にて講演、東京、西武学園
- (10) 羽根田紀幸. 学校における心臓病管理区分と実際. H22. 1. 31. 第42回若年者心疾患対策協議会総会、教育講演2. 松山市、ひめぎんホール
- (11) 富田英、宇佐美博幸. 産経新聞明美ちゃん基金担当者にモンゴル渡航小児循環器診療ハートセービングプロジェクト(HSP)の説明. H22. 2. 12. 横浜市、昭和大学横浜市北部病院